

警 察 署 協 議 会 会 議 録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和2年7月28日 午後4時00分から 令和2年7月28日 午後5時00分まで	
開催場所	大牟田警察署 3階 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下8名
	警察署	署長、副署長、総務課長、生活安全課長 地域課長、交通課長、会計課長、刑事第一課長 警備課長
議 事 概 要		
<p>【開会】（会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の関係で、昨年12月以来の警察署協議会となる。 ○ 新型コロナウイルス感染症は、5月、6月には一度収束したが、再度全国的に感染者数が増加しており、福岡県は人口10万人当たりの感染者数が、全国で3番目に多くなっている。 ○ 今月に入り大牟田市でも感染者が出ているため、今後も注意が必要である。 ○ また、7月6日に発生した豪雨災害で、市民の救助等に尽力していただいた大牟田警察署員の方々には、市民を代表してお礼を言いたい。 ○ それでは令和2年度第1回目の大牟田警察署協議会を開会する。 <p>【署長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日頃から委員の皆様の警察活動に対する御理解と御協力に感謝申し上げます。 ○ 警察署協議会は、委員の方から警察への要望を聞き入れる場であり、今年は発足して20年目の節目を迎える。 ○ 本日は、「令和2年7月豪雨」の災害警備及び暴力団員による殺人未遂事件の検挙について報告させていただく。 ○ 委員の皆様にあっては、本日の警察署協議会でも積極的に意見を出していただきたい。 		

議 事 概 要

【報告事項等】

1 警備課長

- 令和2年7月豪雨災害について
- 災害の規模
- 主な被災状況
- 被災者に対する警察活動

2 総務課長

- 暴力団員による殺人未遂事件の検挙について

【質疑・応答・要望】

- 委員から「災害時、警察が撮影した動画等をリアルタイムで市民に発信できないか」旨の質問がなされ、署長から「今回の災害で情報発信の難しさを痛感した。警察は人命救助を最優先に行うため、災害発生時の状況を動画撮影することは難しい。道路冠水、土砂崩れ等の被災情報については、市の「愛情ねっと」を活用したい。」旨の回答があった。
- 委員から「周りではSNSの乗っ取りや通信事業者を語る詐欺の話を耳にする。オンラインやSNSの利用が増えている現在、サイバー関係の対応は、どのように対処されているか。」旨の質問がなされ、生活安全課長から「幸い大牟田市では金銭的な被害は発生していない。事前に注意喚起を広く行うことが重要と考えており、「愛情ねっと」やFMラジオ等の情報伝達ツール、金融機関防犯連絡協議会等の各種会合を利用して注意喚起を行っている。」旨の回答があった。
- 委員から「家屋の浸水被害により、住人が避難した空き家を対象とした犯罪は発生しているか」旨の質問がなされ、刑事第一課長から「1件だけ疑いのある事案が発生している。」旨の回答があった。
- 委員から「「愛情ねっと」を利用していない市民に対する情報発信について考えてほしい。」旨の意見が出され、署長から「地元のFMラジオ等の情報伝達ツールを活用する等、今後の課題として市や地元企業と協議を重ねていく。」旨の回答があった。

【閉会】（会長）

以上で、令和2年度第1回大牟田警察署協議会を閉会する。